

福祉科1年生 校外研修 ～美濃和紙ころころ作品づくり&エフピコ見学～

10月10日(火)に福祉科1年生が校外研修に出かけました。午前中に、美濃市のうだつの町並みを散策&美濃和紙ころころの作品作りを体験した後、午後に中部リサイクル工場(エフピコ)で障がい者雇用に関する話を聞き、実際に働いていらっしゃる工場の見学をしました。

旧今井家住宅の見学



日本の風景百選に認定された「うだつの町の水琴窟」を体験しました。素敵な音色が響きました！

ボランティアガイドさんから、300年前の住宅の造りやうだつの語源、町並みに関する説明を聞きました。



美濃和紙ころころ 作品づくり



パーツを張り合わせている様子



中部リサイクル工場(エフピコ)の見学



障がい者雇用を積極的にされていると先生から話は聞いてはいましたが、実際に働いている方を見る機会はなかなかないため、貴重な時間となりました。職員の方がお話されていた「お互いがすべて分かり合うことは難しいが、障がいという枠で見るのではなく、一人の人として当たり前のように接することが大切である。私達と何ら変わりはなく同じである。ただ、できないことや苦手なことがあるだけなんだ」という言葉が印象に残っています。この言葉を忘れず、11月の障がい者支援施設での介護実習にも生かしていきたいと思います。